

地域における取組例【エレクトロニクス】地域産業が協創して起こすGaN半導体によるエネルギー革命！

<p>地域中核企業群 (愛知、岐阜、三重、富山、石川)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 次世代半導体の実用化実現に必要な研削・研磨、材料・部材や関連装置などの技術を有する中核企業(候補)群
<p>ポテンシャル(強み)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>名城大学赤崎先生、名古屋大学天野先生のノーベル賞受賞に代表される窒化ガリウム(GaN)半導体等の次世代半導体に関する世界的な研究成果が集積。</u> ● 自動車、パワーエレクトロニクス、通信機器など次世代半導体の実用化が期待される川下産業群が集積 ● 名古屋大、名工大、産総研等の研究機関、40余社が参画するGaNコンソ、産総研GaN-OILや名工大、名城大等に産学連携によるイノベーション拠点、先端の研究開発・評価基盤などの環境整備が進展。
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門コーディネータを配置し、大学・支援機関等の連携による<u>コーディネート活動の拡充・見える化</u> ● セミナーによる技術開発動向等の紹介、展示会出展等を通じた<u>GaN半導体等の実用化に関心を有する新規参入者の裾野拡大。</u> ● 研究会の開催を通じた<u>先導的なプロジェクト指向</u>のコーディネート活動 ● これらの活動を通じて、GaN等次世代半導体の社会実装加速に向けた地域産業の技術高度化を促進する。

